





遠西醫方名物考補遺卷八 酸 諸 フ。喻、小水、酸素ト水素ト抱合ノ生シ酸 H 多酸素习帶文酸味 比スレ 物酸素上 化 水 元素編第 オキセイ 秦齋先生譯述 炭酸 炭素 い水素ノ酸 炭酸毛斯 炭素採收法 炭素質 炭酸瓦斯採收說 炭酸抱 水素禀性 炭素禀性 水素燃性 11 い酸素多シ 抱 たか 合 デ 合 ス 化 羅 レン 物 炭素抱合 アフル ł トス。然い酸 ナキ者 炭酸禀性 炭酸所在 水素瓦斯採收說 水素抱合 聖素所 雖一微 酸 男 性 シット 前有 4 Ŧ P 宇 酸 リ是ラ + セ 田 物 味ナキ 11 榕榕菴校 酸 ŀ 藤 酸 酸 味 月月二十 力 味 化 化 7 1 如 物 生 1 120 諸 區 補 え。 别 故 物 日 然

						and the state	and a subscription of the		-	CONSCIONED IN	3		The party of the p	Contract of the local division of the local	integration in	The second sectors		A CONTRACTOR OF		the second second	All sectors and the sectors an	
, ,	著テ	蝦燒	質ノ	氣中	化	6 2	*	金属	質ラ失と粘滋ナク碎破ス	引 キ			交力	其ッ	○ 金	故 ト ニ ナ	素	出後	ナル	N	い	一书
i i	疑	死ス	失	7	y	クナルカ如う。是, 酸	り、喻、二銅	屬二	失	* 漸			家	-10	亚屬	酸ル	引	+	者	二因	酸素	17 17
		K	E	酸	$\bigcirc$	12	X	比	E.	消			切	切黄	酸		テ酸	ルカ	7	N	1	1
1	1-	小田	秤马	素	賤人	内		x	粘	化			ナル	切金屬	化八		酸化	力	1	0	ろうし	
1.M	4	六量	量增、丁	ア引	金屬テ	XID	銕器	許	128	升			故	国山	天	トテ	ス	如シ	喻、八	或酸	4	11.
-	其	八其量殊增	(T	引テ	7	是	等	稱	7	ノ光彩。色			-	賤 金	造	2化	即	◎諸	い酸	化	ノ多少ニ因ラ	1
	體トナリ其量増		天此	抱人	坩	大	等大氣	スレティ神量増加	碎	色四			大氣	金原一	人	スス。灰木	金属	諸	化此	物	ラ	
	酒加	加入。	造酸	合シ速	- 2	敗化	歌金	增加	破ス	澤。			刑二	ト 名種 日 ブ銀		大不 上炭	屬酸	物焚	<b>燐</b> 出後	モ多	ス唯其	
	ス	其	化	速	入蓝	金	觸		ヘリ土	響鳴			觸	7 ラ色	-		化化	燒	进	1	其	
11	n	引	X	洋消	チク	金屬	Ŧ	是此	1	銀延			デタ	() + / 1)	種	儿如		ス	3	酸素	抱合	
	天	所	如心。	消化	煅	下向	新文	ス。是其引所	土	迎力			多り	殿 之金	P J	二十至八	如シシ	トル	酸素	素ラ	台セ	
	」或	酸	翁	*	紅	下白人。	銹实生	所	灰様ト	等		-	氣中	屬ヲ	X		引服	八是	ホヨ	带	ル	
T	分公	素小	錫	金屬		是		3A	ŀ	金星			中	八 貴 殊 金	金属	全素	制烧	册	含メ	帯レハ	物	同
2 11.	初街	金金	水銀	廣固	1 m	大浩	三 終 破 碎	酸素	ナリ	力等金屬固有			醉	外 金 酸 ト	屬二	》 遗 酸 多	其中離離	大氣	*	八酸	體ノ	国國國
*	加スルナリ或分析術=テ	上屬二	等	「有ノ	スレハ是ニ	是天造ノ酸	碎	酸素ノ量	ナリ。故	有			酸素	殊 金 ト 日	二貴	化十	灰素	1	燐	性	ノ異ナ	
×.	テ	赤	7	1	)=	酸	ス	量	1	7.1			7	F 7.	賤	スル	質フ	酸	酸	北	大	赤

-	-							Contractory of the	-	Contraction of the	0		a supplier date	ab britten alt	Challen Linker al	CONTRACTOR OF CONTRACTOR	In Concession of the	and an announcement	THE OWNER	CALLO STREET	ACREMENTED IN	Contractor of Contractor
	故ノ金屬トナル。是酸素ト炭素ノ交力	華爾斯木屑等ノ炭素多	散スレハナリ	素ト緊合シ酸	金上温素ノ	煅燒,鮮解,	モ其酸素ラ	二沈之碎粉	ト抱合シ酸化	亞兒加利鹽鄉		•	中ノ酸素若、、鹽素	レモ酸化セス但是フ酸精	ケレハナリ	化ス是酸素小煅燒ノ賤金屬トノ交力	シ温素い漸氣中三	上氣中ノ温素	加爾幾下日了	素	鐘松二戸金屬フ股	金屬ヲ硝子鐘二入預
1	N	2	0	素	交力。	スレ	除,	<b>ト</b> ナ		蓬篤			鹽	但	○貴金	煅	中	体	0	き	7	理
	是	炭	○酸	素八自	酸	い酸素脱ノ故	故	ル	ノ貴金	鹽亞			素	是		燒	法	酸	~ ○凡,金屬了服燒		服	X10
	酸素	索名	化	目,分	素ヨ	酸素	ノ余	是貴	金川	等斯	ż		林蘇	了酸	小醉	日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	揮散	素フ	金属	合工	燒	預
	ホート	7	賤	離	7	不脫	金屬	食金	配	加			唐ラ以	新精	い酸素	金			19	。是	2	鐘
	炭	キ者ラ	金	メモガ	多	1	F	金ノ酸	合	浙	- 1		以	海消	ŀ	屬	酸	1	服	ス。是人巧	スレハ其	メ鐘ラ街
	素ノ	ヲカロ	化ノ賤金ハ木	唐× 斯↗	キ故	故;	t n	酸化	ヲ失	小酸		+	テ酸	鹽石精	交力	+	シ酸素ハ	引「逾急	焼く	巧 /	其	「カー
	交	テ			=	金	酸	1	片	精			and the second se	T	カ寡き	交	金	必疾	un. H	酸	金屬ノ	其
		服	炭末上	1 7	烊	金屬ト	化	7	自	*			化ノノ	二投ス		力	屬	1	~	化	X	其氣/
-	八西谷	焼ノ	或時	リ氣	化人	+	一書	一酸	分離	近 兒			溶解	スリ	故三	温麦	抱抱	メ熾	熱ス	金屬	增量	和周
-	酸素上賤	4	脂油類。諸	中	スレ	ナル。是貴	貴金	化	X	加					二煆燒	素ヨリ多	合		熱スル	す	里十	秤量 ラ 知,
1 40	+	八復,	類	デ揮	小温	是世	个復。	金屬	ハ器底	利			ス是	ハ其精		リダ	1	紅焚焰	二隨	IJ	- + 鐘氣	ヲゴ
N	殿	很,	認論。	押	汕	頁	很,	简	瓜	鹽			1-	柄	ス	19	酸	焰	随	昔往	汛	知,那

1.00

	ř.		a la come		and the second	4	1			II R IE-		
ルナ シス教 アレベトレストフ海 室素 、スタキ、ストフ海 「ビヘンスペ マヘンデスト 室素、無形ノ元素ナリ。温素ト抱合ノ 室素を新 アレベートレストフ 海斯・比スレハ輕シ大氣上窒素を新 アレベートレストフ 満石 アレベートレストフ 満石 大 和量フ御ルニ大氣一千錢アレハ窒素を新 フ 「 大 気 アリバナ五 鈍		り配い砒酸トナルカ如シニュ」、砒酸、砒石ノ酸	合义硫黄精及"綠礬油トナリ燐、煅燒メ燐酸トナ	ナル者多シ。喻、硫黄,然、忽氣中,酸素,引拖	ナキ者ト雖煅燒スレハ大氣ノ酸素ヲ引テ酸性ト	燒	斯国鎮丹等等、酸化賤金屬ナル故二本炭等ノ加撒兒未爾扶等、酸化賤金屬ナル故二本炭等ノ加	喻小	二揮散スル故ニ金屬ハ酸素ト離デ故ノ質ニ還ル	ト酸化金屬ノ酸素ト抱合ノ炭酸尾斯トナリ氣中	金屬、交力ヨリ多キ故二木炭等ラ加、レハ其炭素	客物,想,補遺,卷,,一風勇當,調
												1.3

.

、呼吸忽窒塞ノ斃儿。故二室素殺	塞ス室素冠斯ラ硝子鐘二充ハ劣弱トスの窒素尾斯ハ人	素ノ性能諸物ニ彌漫ス同様ニメ腐敗シ易丁喜	会料トスル動物ノ肉モ窒素を斯リスレハ其酸素ハ多分。肺ョリ血	除への動物二資禀セル	~ ニ和ソ多ノ小便ニ排泄シン食物能揮發釀化シ動物	揮發鹽、窒素水	中等ョリ窒素を斯蒸升 御漫ス。大氣八動物山物植
故二室素殺素ノ名アリ但連	是類禽	發十二	動物ノ肉モ窒素を斯ト揮發鹽ラ会下出ツ。又植物ノミ食料トシ或肉類ノミ 酸素ハ多分。肺ヨリ血液ニ分布シ窒素	ル窒素ハ大氣及飲食ヨリ受	世ショズ便素發氣等ヨリ排動物體トナル其窒素ノ血液 立動物、窒素多ノ炭素排除	合語揮氣之	新七分。草木、夜分是 7 排出ス か、三,一或〇或山坑巖洞智 大魚三分/ 0或山坑巖洞智

2 The state of a state of the second state of	
蒸, , , 甚, 酸草製新,	テ素トノシノ宴斯故此ニ 氣トノ炭呼服會ニナ毛,其
シの、是キ寢等林又不其 炉山 ラ人室ノ 豊ル利處	「素レシノ宴斯故此二 家レシノ裏斯故此二 気」、「「「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」
炭巖テ頭置斯小篤促鬱火洞夜痛テ天酸兒之蓄	中京、京子の大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学を見ていた。
大家一日月二日の一個一個人,一一一個人,一一一一個人,一一一個人,一一一個人,一一一個人,一個人,	東中ノ酸素」物ラ大氣ノ生氣ラ引下、復蘇活ス。 東中ノ酸素」物合メ炭酸を斯トナル。 東中ノ酸素」物合メ炭酸を新トナル。 東中ノ酸素」物合メ炭酸を新したの 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
御客、「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「	消シアノン キスの御子ノン キスの御子ノン キスの一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の
シ抗 = 攣 ~ 種 = 斯等 /	炭夷火氣大ノ院ス試後ド酸斯新中氣酸牢ル燃モハ
ジョ遊急ボノ夜ノノ東北 道等テレンで、 「「「「「「「「「」」」、 「「」」」、 「」」」、 「」」」、 「」、 「	辰年火氣大人、蔵で、 した た 東 大 東 大 泉大 泉大 大 泉大 大 泉 大 市 、 市 、 市 、 市 、 市 泉 、 市 泉 、 市 泉 、 中 泉 、 市 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 中 泉 、 月 、 月 、 一 、 の 男 、 月 、 一 、 の 、 、 の 、 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の の 、 の 、 の の の 、 の の 、 の の 、 の 、 の の の 、 の 、 の の の の の 、 の の の の の 、 の の の の の の の の の の の の の
京京 「 」 遊 等 り 室 ま り 空 大 の か り 電 等 り 変 来 り 変 来 り 変 来 り 変 来 り 変 来 り 変 来 う 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	東中ノ酸素市の炭酸丸」に、「「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」

1.8

-	1		-	Name of Street, or other		estimation and the	result fairt (Alth				1.00	- Aller	and the second second	. A shake been					-		-
	敏銳シ肺り衝動スル故ニ多り窒素り引	い血液運行り急疾ニン壯熱炊衝り増發	動スルヲ鎮定スレハナリ。或云酸素尾斯	冀い多窒素ノ含三因テ肺ノ觸覺敏鏡二	教ノ患者、 配欄ノ蒸氣 ラ嗅引ノ良影ア	損ス故ニ肺藏脆弱攣急ノ症ノ降鎮ス。是	を斯過多ナレハ血液運行 引運緩シ 觸覺	酸素甩斯少許雜レハ呼吸ヲ妨ケス。但大氣中窒素	保續ノ機幾下熄ム〇此尾斯、呼吸ヲ室	化物體ノ焚燒大過迅速ニノ怒變化シ宇	中和引得セシム若生氣過多ナレハ動物	ス。却了室素居多ノ窒素と分生力ノ偏勝	造物者純う生氣可以テ	〇凡動物、生氣酸素,得方長育シ可燃	機り損敗ノ麻痺セシム。或云膽液水液ラン	シ繊維ノ盈長ヲ毀壞シ諸液ヲ稀涼酷属	或云室素ノ運營過盛ナレハ榮養ノ補充、	微温湯を焼酒り和と與レハ黑物ラ吐シ	風氣開達ノ地ニ移メ生気ノ受シムレハル	吸室塞シ卒倒ノ死スルーアリ但其患者	名收我有道道、老小
	素ラ引テ酸素ノ	ヲ増發ン觸覺ヲ	素尾斯過多ナレ	敏鏡ニノ刺戦衝	良影アリ牛馬ノ	鎮ス。是ヲ以テ勞	ン觸覺敏銳引減	ス。但、大氣中、窒素	吸ヲ窒塞スレモ	and the second se	い動物植物ノ生		以テ大氣トレ	可燃體、是	液	涼酷属ニシ鋼動	ノ補充カラ減殺	nt		患者フ	一 屈 雲 堂 潮

- KI

フ吸收と長茂ノ蕃殖ス殊ー根及業通少吸收を長茂ノ蕃殖ス外ー根及業通少吸收を長茂ノ蕃殖ス外ー根及業通少吸收を長茂ノ蕃殖ス外ー根及業通少吸收を長茂ノ蕃殖ス外ー根及業通少吸收を長茂ノ蕃殖ス外ー根及業通少の水水管内シーン 室素抱合窒素の諸物ニ親和と易カラス或直ニ抱 っ、シ 室素抱合窒素の諸物ニ親和と易カラス或直ニ抱 た、他物ノ交力ヲ蔣テ抱合スル者アリ故ニ窒素 、諸物ニ抱合と難クス分離と易ンラス或直ニ抱 た、他物ノ交力ヲ蔣テ抱合スル者アリ故ニ窒素 、諸物ニ抱合と難クス分離と見ン①窒素,親	オサラ南道 オサラ南道 オリシア 「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」 「「「「「」」」」 「「「「」」」」 「「「「」」」 「「「「」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 」
---	--

ち前貴二

Kitasato Memorial Medical Library

1. -

るの方前費、KA の方前費、KA ある所言報を するテ疑體ラ成ス者ナリ するテ疑體ラ成ス者ナリ するテ疑體ラ成ス者ナリ するがが病ラ以テ窒素毛斯一二分。酸 なっ故、水中強下此毛斯ナン 窒素毛斯採軟説分析術ラ以テ螴素毛斯一二分。酸 する支援部シスセン なっ故、水中強下此毛斯ナン 窒素毛斯採軟説分析術ラ以テ螴素毛斯一二分。酸 するテ疑體ラ成ス者ナリ ())) ()) ()) ()) ()) ()) ()) (	○福砂揮發毛斯、電素 「水素」」 「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「「「」」」 「「「「「「」」」 「「「「」」」 「「「「「」」」 「「「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「「」」 「」」」 「」 「
--	--

るかち前員 長く サル〇水素瓦斯ハ輕稀ノ氣類ナリ、分析術ニテ是	無イノト リスキンセル ボバーレ 泉 バーレ 東 デーレ 上 ブ レ 素生	水素「シールストフォーシールホルトブレンゲンデーを見り用きの一、「「「「「「「「「「「「「「」」」」、「「「「」」」、「「」」、「」」、「」	在疾精電二加上、鹽酸海鹽生,窒素瓦斯分離ス 石灰精電二加上、鹽酸海鹽生,窒素瓦斯分離ス 加一,或銀若、水銀二消石精了加煮上、精中, 酸素了吸収,2抱合シ氣中,2窒素瓦斯游離之赤煙, 下,或銀若、水銀二消石精了加煮上、精中,2 酸素了吸収,2抱合シ氣中,2窒素瓦斯游離之赤煙, 大,或銀若、水銀二消石精了加煮上、精中,一 素、其金屬,抱合シ氣中,2窒素瓦斯游離之赤煙, 大,蒸發スル,7 取,或一,或揮發鹽二酸 石精一浸窒素瓦斯蒸發スル,7 取,或推發鹽二酸 石精一浸窒素瓦斯蒸發スル,7 取,或推發鹽二酸 一,或銀石、水銀二,1 石精,7 加,1 一,1 一,1 一,1 1,2 1,2 1,2 1,2 1,2 1,2 1,2 1,2 1,2 1
义 定	F 7 7	7. 以,	尾 殴 泊 ト 酸 ア ノ ヨニ 傾 ス 調

クス形アリテナテ 調ナニハ基氣電域/加ン放二加水素を新了 調ナニハ基氣電域/加ン放二加水素を新了 一、 「「「「」、 能」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「			Stan lord of	-										1	1.			11111	
《日物大大校庙即斯镶山领 三地氟义斯蘇類中小又 一方斯 井者山八山三义 堂班多月皆後曾二然發 出几,少右滅一林拔牧小焰 工。硝 此り。動遏宏戸絲	水素ヲ帶者火魚二解レハ水素再期其帶ヨリジ出	觸」、能燃了總テ可然體上同シ故二動物植物	録ロー引,其酸素能爆中ニ入	然而水素、酸素下交力親切	しくと言意之爱手、毛介	レハ忽滅アルフ以テ知へを燃火ア毛斯	シ前二燃火ラ取テ水素瓦斯ラ充	/名	場中二循燃,一油ノ如シ故ニ此	曇三充其口ニ燭火ヲ 照スレハ先曇	計入 多水素尾	ヨリ噴發スル水素を新ナ	迅雷巨煩ノ如シ抗戶此氣ニ觸	蘊積シ邊三坑户ノ炬火ヲ引テ焚燒シ闔	ナレハ其氣常畅散メ災害ナ	ス。季夏ノ頃其総。氣中ニ浮游スルーアリ。	ヲ經如ノ。球破潰スレハ其氣散漫シ動物是ニ觸テ	又形アリテ蜘絲ノ如ク抗ヲ出ハ球状ニ	老也, 補選 老, 一個雪堂,

-

奏合ノ凝聚シ均平飽和スルニ建ナノノ彼此激迫、なん水蒸氣山嶽海陸ヨリ蒸騰ノ密雲トナリ違ニ、常、夏日ノ雷雨ノ如シ盛暑ノ候、水素若、酸素フ 、、夏日ノ雷雨ノ如シ盛暑ノ候、水素若、酸素フ 、、夏日ノ雷雨ノ如シ盛暑ノ候、水素若、酸素フ 、、夏日ノ雷雨ノ如シ盛暑ノ候、水素若、酸素フ	な物声不認、我, な物声不認、我, ない, ない, ない, ない, たい, たい, たい, たい, たい, たい, たい, た
ルニシナノノ彼此激迫	イン。武云分析術ニア水素尾斯十五分四分十 た斯八十五分式六八,一個一個一個一個一個一個 素尾斯一分了合シストナル、 電客二方が大手一, 「「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」 「「「「」」」」」」

徐 亞 ノ水ヲ生シ雨トナル。是ア以テ雷電赤稀ナリ①儿 ン先雷電ラ發ノ融浹飽和シ平均ノ得テ驟雨トナ カ如シ冬春、温素ノ融解力寡、外騰ノ蒸氣緩 7 的兒質ノ揮發鏡烈ナル精液類ノ功カい強ト水 ル故ニ雲中ノニを斯漸次ニ交和シ融波均平

Links

風雲堂山殿

	The second second and the second seco
ス。是亞爾箇兒若、、确砂如石灰精ノ水素 ト 纏中ノス。是亞爾箇兒若、、 确砂如石灰精ノ水素 ト 之 か 水 ま 王 如 御 砂 加 石 灰 精 御 御 か 析 御 ニ テ シ い 元 邦 テ ア 知 に へ ジ 〇 水素 毛 斯 ハ 水 ミ 定 和 と ス に ナ リ ア 郎 ニ 飽 和 シ 水 ト ナ に 故 ニ 酸 素 ト 定 量 ア リ テ 既 ニ 飽 和 シ 水 ト ナ に 故 ニ 酸 た ガ ボ キ 三 全 メ に 冠 斯 ラ 作 メ 云 脱 道 分 析 家 ノ 説 ニ 罪 登 鹽 ハ 塵 類 ニ 非 ス 揮 發 鹽 ハ 水 素 毛 斯 ブ れ と ス に ナ リ 〇 揮 發 鹽 ハ 水 素 毛 斯 ブ れ と ス に ナ リ ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア	在物考補違、老、 素毛斯ノ禀性、屬人の燒酒、水,一名,一型的兒童, 就中,一酸素毛斯,三粒,分析術二,一型, 就中,一酸素毛斯,完大, 一酸素毛斯,完大, 一酸素毛斯,一粒合,一定, 就,其酸素,一型, 和, 一酸素毛斯,一粒合, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛斯, 一酸素毛丁, 一酸素毛斯, 一型, 一酸素毛斯, 一型, 一酸素毛斯, 一型, 一型, 一酸素毛斯, 一型, 一型, 一型, 一型, 一型, 一型, 一型, 一型, 一型, 一型

				1							-					Les auto	(		
再其二註スーナ,其具及甚三百二人民王,	共二前一, し, し, し, し, 人,	い水素ノ性毒アルテ非ス大氣ノ酸素ナキニ因ル	斯三大氣ヲ加テ動物ヲ入レハ呼吸暫壅塞セス然充タル硝子鐘ニ入レハ呼吸忽室塞ノ死ス但其无	吸ニ害アリ、凡呼吸アル動物ヲ取テ此尾斯	増加ノ固形ノ凝聚カラ崩壞ス〇此瓦斯	シ物しり生ノ血ノ鐵質血纖ノ咸損シ水魚ノ能進進シ觸動機り静止シ多ノ水液リ生ノ狼血ラ稀釋	性カリソ遅發セシム〇水素ハ全身ノ觸覺機引獎		諸元素中。水素ノ性最揮發ナリ。諸元素ト抱合シ其	トス但天造純粹ノ者ナシニ在カ如ナラサルフ云	水素禀性水素、殊動物植物ト水ラ資生スル元素	三酸素第四硫黄第五磷第六炭素等ナリ	〇水素ノ親和。交カノ次序ハ第一温素第二室素第	動揮發鹽ニ非ス	水ニ和スルナリ。鹿角精い油雑ル故ニ純粹ノ流	石灰精的砂精、流動ノ揮發鹽ニノ揮發瓦斯ノ	ノ銀烈ナル揮發瓦斯ラ东ノ揮發鹽トス硇砂加	、スル者即确砂加石灰精ナリト云。然小其臭	在形式 福建 老, 一月雪雪湯

ノ元素トス。又酸素ト抱合ノ炭酸瓦斯	炭素、動物植物山物三裏舎シ、殊に植炭素「コールストノー	取テ蒸餾シ水素を斯フ取等ナリ	發スル水素を新り取し或子實多キ生或鎮屑若、亞鉛ニ稀硫酸或稀鹽酸ラ	二入湯蒸氣 ラ通ノ水子鐘二出ル水素尾斯	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
抱合ノ炭酸瓦斯トナリ大氣	山物三禀舍之殊二植物山物本然	泉東へ	心或子實多キ生草豆等ラ	二入湯蒸氣ラ通ノ水素を斯フ取丁前法ノ如ノス湯水ノ量ニ契合又或鎮線ヲ卷テ硝子管ニ挿シ爐子鐘ニ出ル水素を新ノ量ヲ會計スレハ初ニ用ル	り。湯ノ減量ヲ御テ湯蒸氣ノ量ヲ知リ。硝 水素ハ游離シ温素ト抱合メ尾斯ノ如シ 素ト交力緊切ナル故ニ鉄ハ湯中ノ酸素 、頭旋眩暈。昏骨。肢體困倦。痘氣促迫。精力 水素ハ游離シ温素ト抱合メ尾斯ノ如シ 素」硝子鐘ニ出ツ。乃其銕管ラ獅テ酸泉ヲ し、湯ノ減量ヲ御テ湯蒸氣ノ量ヲ知」。硝

	and the second s
金剛鎭、風氣開達ノ地ニテ焼ト難変焼セス烈火 ニ股テ質愛セス唯分析術ノ装置ニテ酸素瓦斯 トナリ灰質ニ留テ酸化ン其餘、大氣二升散ス 斯トナリ灰質ニ留テ酸化ン其餘、大氣二升散ス 斯トナリ灰質ニ留テ酸化ン其餘、大氣二升散ス 新トナリ灰質ニ留テ酸化ン其餘、大氣二升散ス 水酸素ラ帯プ九物體焚燒スレ、大氣ノ酸素ラ引, 、酸素ラ帯プ九物體焚燒スレ、大氣ノ酸素ラ引,	それ大不道 及物體二間錯ス 及物體二間錯ス 「大二焼三煙ナンの天造純料ノ炭素の泉味」 り故明亮ノ寶石ナレモ焼三黒色トナル者ハ皆炭素了含リ分析 「大二焼三煙ナンの天造純料ノ炭素、全剛鑽ナ し故明亮ノ寶石ナレモ焼テ黒色トナル。見明亮洋白ノ 炭素一二金剛鑽素ト名ノ。或云金剛鑽、炭素、金剛鑽ナ しな明亮、寶石ナレモ焼テ黒色トナル。是フ以三 炭素一二金剛鑽素ト名ノ。或云金剛鑽、炭素、光 一方 一方 一方 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

り人類禽獸等ノ動物油ハ皆固油ニ屬
體二揮發油ラ含下云者ハ即揮發瓦斯ラ含メル油晚近八熊油二揮發瓦斯ラ含者トス。故二往昔動物
ノ動物油り揮發油ニ
テ成し、是二酸素ラ帯レハ其油糖厚トナリ或蠟ト
云①固油百分八炭素七十九分水素二十一分,以
等一切榨油及禽獸等動物/脂油又諸煮油浸油?
二非儿油》云喻八亞麻油。扁桃油。阿利襪油胡桃油。
發油八總テ植物ノ蒸餾油ノ云。固油八總テ蒸餾油
香氣司合ム③油類、揮發油ト固油ノ二種アリ。揮
八炭素水素抱合ノ成,動物植物,或水魚,帶或
多少ノ度アルニ因テ其形質ラ異ニスルナリ()油
等ラ成ス。是
酸ラ成シ植酸、橙枸橼透醋或脂油類華爾斯炭燒
物二含ム炭
散ン鹽類土類鏡滿俺、殘テ灰トナル〇骨灰、燐
H
酸燐酸等少許ラ金リ
一兒加利鹽艱差鹽加爾幾土冠大等珪土消子
神道、老い

Kitasato Memorial Medical Library

X				W			.;			1	)	- ;	5	1		1	1	5	01	2
角	謨鹿角	散*	爾"	油硫黄拔	黄	硫	油		琥	油	1 消シ石脳油。琥珀	石		消	ヲ		臭	1	肉	
敗	y	臭う去	臭	D	×	敷	外	素ラ	素	炭	喻、小	喻	21	同物	皆植	素物	炭動	た	除	
淨	X	ヲ吸收	9	油	脂	上义		防	ラ日	敗	腐	i	除	聣	オ	色	及	臭	香	
1	諸物	能	性	·xt	素	◎炭	0	X	儿等	取肉	り角	王革	炭毛	ス	~	能	1	祛	17	
毒	銀	大。但水	えっ	解	71	ノ毒	1	屬	金	反	總	等	銅	鉛	~	炭素	炭	1	物	
動	資生人〇	生	資	F	以	7	素フ	素酸	素	水	素。	炭	~	物	植	炭素禀性植	禀	素	炭	-
R	1×	各阶	神	精	and a	制	95	等た	等	出前	幾+	爾儿	力动	九	第	揮發鹽第九	發	揮	N	
第	斯第七曹達第	七	第		亞	篤	新兴	素第六	第		水		第	素	室	爆第四室素第五	第	燐	T	
第	素第二硫黄第	the state	第		酸	+	序、第	1	库	次	1	カ.	和。交	和	親		炭素ノ	炭	0	
ス	交 和	鹽類日交	類	鹽	利	hi	兒	及亞	及。	類	酸	諸	能諸	14	用	12	"H	ŀ.	酸	
							1													
								S. S. P.				-								
炭	合ノ炭		炭素酸素。抱	酸	素	炭	但	"。	t	~	L	サ	セ	合	抱	t	and a state of the	炭素	1	
分	二餘分		成故	7	和	飽	ŀ	素	炭	1	宜	一適宜	王	旣	17.	酒	燒	之燒	寡	
和	二交		利"	力叻	兒	亞ア	精	云酸	ラ液	等酸	酸	諸	酒諸	燒	水。	~	素	炭素	Q	~
y	ハナ	~	ス	生		斯	甩	酸	炭	1	合	抱	ト抱	素	酸	1	中	鐘	- 1	
紊	/炭素	中,	油中	i	生	ヲ	水	1	合	抱	1-	素	酸素	1.	中	鐘	15		水素	
1	不是油中	是北	· 7.	生	ヨ	斯	甩	酸	炭	及炭	燃八水	~	燃	7	點	7	火	入		
油	固	一充テ		鐘	子	硝	ヲ	斯	毦	素	酸		xO	非	=	質	羅	布7	羯"	1
斯、		油	固	油。	發		"	t	液	脂	2	種	澤	4	HE	者	14	ス		
流	出图 / 流	-種出國	條一	11	珀脂	琥地	那+	密	飘き	毘	12	等	油等	腦	石	油。	珀	琥	C	~
ス	- #	質	油質	1	王	液	精	1	種	1	Æ	r	P	名	1	油	酒	*	兒"	10
别题	三堂龍	国王				九						-	No.	4		夏	雨	A	步	名

冷定ノ取出を灰ヲ吹去リ爆ニ收ノ固封と貯又法、 「炭素採取法油煙ノ取」井場、一、蓋閉ノ服遇スレハ 大素及、揮發鹽盡去テ純粹トナル。是ヲ硝チ壜ニ 」、「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	厚黑色トナリ水液/分泌減耗/脂肪盈實ス 、「或云者トス。人身ニ在差、觸覺機引減損シ酸 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、
--	---

トラルガス点酸、ストゲマクテムクトラルガス点酸、ストゲマクテム	な物大 福豊 えい (1-ルストノンタル) 炭酸 「1-ルストノンタル」 炭酸 「1-ルストノンタル」 炭酸 「1-ルストノンタル」 炭酸 「1-ルストノンタル」 炭酸 「1-ルストノンタル」 炭酸 「1-ルストノンタル」 炭酸 「1-ルストノンタル」 「1-ルストノンタル」 シーン 教育 畫 揮散 / 純 料 「1-ルストノンタル」 シーン 教育 古 単 か 加 植 物 / 炭 変 一 水素 及 "水"揮 發育 畫 揮散 / 加 志 加 一 水素 及 "水"揮 發育 畫 揮散 / 加 志 加 一 水素 及 "水"揮 發育 畫 揮散 / 加 志 加 一 二 本 エ エ
レルモンマークテムクト海 「ルーの一般で、 した した した した した した した した した した	東西ガ ジンス 二人属 三 「「「「「「「「」」」」」、「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」
威縮三斯二 ~ 加 」 氣素 固	上ゴルニーマン シーム シーム 名中町合メ

(			
日本のち前貴、長、	酸坑、最地り、ス 素小動低面比 に 素山物ノニ 毛 毛 抱等植系近斯速	「「「「「「「「「「「「」」」」」」、「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」	きレ衛大 毛トーキ

28.

う發入 動物腐敗ノア多キ地、炭酸 元	多ノ蒸發スルテ以テ人其室二在盆種ノ草木。芳香ノ花類ラ排置ス	書夜共二此尾斯發泄ノ氣中二散漫ス。故、玉發シ夜分八炭酸尾斯ラ排泄シ花實	故ニ鐘內唯炭酸ト窒素ノニ瓦斯ノミ残ブ、氣中ノ酸素ハ熾炭ノ炭素ト抱合ノ炭酸	合ノ多ク炭酸ヲ生ン大氣ニ外散	素燥テモ	それえた。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
尾斯揮發瓦	八或頭旋昏冒	散漫ス。故二室中多	く魔デステキル	散入の試工硝子	泉中/酸素」	今メシュア 大学 二十二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二月

深山幽谷等亦大氣百分八一二,一帶地乃	12	り發ノ氣中=升散スル丁右所説ノ如キリ 發ノ氣中=升散スル丁右所説ノ如キリ 人民 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	を整地不通、その 「「「」」」」では、本の 「」」」」」」。 「「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」。 「」」」」」。 「」」」」。 「」」」」」。 「」」」」」」。 「」」」」」。 「」」」」」」」」」」
西野島云。然	報,此尾斯多,方	如 年 二 八 二 八 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	倍東,爆日、市大、町都、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、市大、

Kitasato Memorial Medical Library

-

.

					1					-					1
溶シシ	酸 液 亞 溶炭	八 二 能 加	ス易レン	八氯土中	酸		- 共註=	酸可可		"	,酸	去故	ナル。	ヲ帶	其紫水
自管フ	兒 ス酸 加 液 ?	抱上	ハトの難	類ノ	A REAL PROPERTY OF A READ PROPERTY OF A REAL PROPER		又上 /	去者+	- 泡	炭酸	素ラ	二復	是习	帶ル故	其水。酸性
入テ吹	利图脱液整地	ス滾	散復		スル	21	如之	ナリ酸	合人。	八亞兒	引き。	故	風	£.	アル
吹ケハ	ハ典新	毫 炭	。ス離	抱引	者八		是ラ	リ南八炭酸	合人。故二天造		酸素	青色ト	二暴	其呼氣ラ	徴バト
八呼氣	溶垂篇化羅亞	モ酸ナ	、力易、如シ	ス抱	硝子		ラ炭酸		天造	加利鹽類。土	酸素多キ者、是	+	八氣	き 董	アル徴トス〇人類
		七亞	レ是能	者炭	<b></b>		鹽ト	利日本	」亞ア		者、日	ル。酸土	中ノー	董菜花	人類
灰酸		0.	炭水 二	シ。酸鹽	へ同け	Y	日フ。	炭酸土	見 加	類トナ	ヲ	素寡	酸素	紙二些	畜類等
ノ炭酸ト亜兒加	ヨニ 溶 但 化	硫利丁酸	迎令和 2017	灰ト 酸ナル	ヨシ貯		分析纸	間違い	~ 聽	父力是	职中二	キ者い	フルテ	受レい	寺ノー
九加利	黄ヲ亜兒加利	○硫黄ハ亞兒	亜兒加利 フレモ	性故	いたし		779 二 千	灰 丁 二	上、此	交力最親切 -	引手	是三	炭酸	八漸紅色	「魚」
下地	見加利液ニ	まい 亜兒加利	= 合和スレモ煮沸	抱合スル者多シ。但炭酸ノ性抱合シリテ抱合シ炭酸鹽トナル故ニ炭酸	二入間封シ貯、サレハ復		フ。分析術= テ其炭	炭酸曹達炭酸加爾幾	利鹽土八皆必炭	= 7	氯中ニ引去ハナ	寡キ者ハ是ニ氯中	日ニ暴い氣中ノ酸素ヲ以テ炭酸ヲ引	和色上	ノ呼魚、炭酸

灰 灰 ふ 心或 切 う菜 炭酸 時 滷 清 含い 弓 沈 合 生 ミ或 ニノ能抱合ス。喻い生石灰ヲ水ニ溶 八上 約前 石 トナ 酸 ヨ 1 石 テ ヨ 水潮 4 7 散 其迎渣 ナリ 精 灰 测 凝 經 炭 凝 濁 + 灰 加 ナ り凝 面=膜,結 スロ り。或其上 相見し 能 結 い其酸精 大 結 1 酸 テ 7 利 1 1L 器底 抱 酸 生 乳 氣 ス ~ 泉 亞 力 前 ノ多少 結ソ膜 1 min 1 精 石 合 是 色 硫 兒加 ル 4 = 中 如 三沈 灰 セス然氏 ٢ ~ 觸 黄う含ル ナ ヲ トナ ナ ン若炭酸 下抱 面 炭酸 抱 り。石 1 り。硫 脫 亚 利 テ結さ 炭酸 ノ膜 ラ街テ石 7。是氣中ノ炭酸 合 トナ ム 兒 y ス 1-○炭酸 合シ ス ナ 灰 底 黄 2 加 脫 旣 ヲ取 り且器底二沈テ並 甩其 t ス 利 泉 礦い多ク炭酸 ハ 八分 ラ帯し ス ル 炭 炭 斯膜 + ル故 溶 ルハ 沈 故 > + 酸 テ 灰 酸 亞 氣中 二硫黄 ~ 離シ 解 一谷 4 生 硫 二引。 兒 甩 氣中 - 能水 煅 ヲ い其水濁 材槽 ス  $\bigcirc$ 干十 酸若二 石 斯 ル者 湯花 引 り焼 加 或云諸 1 1 フ引 灰 テ 所 利 >> 炭 湧 ~ ノ炭酸 シ大 游 風 7 1 ヲ合、 酸 出 -P 分 1 鹽 炭 交 テ 離 溶 1 物。 + 離 3 化 32 围 7 テ 氯 酸 渣 風 力 酸 EX 故 十二分 雪 7 炭 石 風 炭 化 9 甩 喻 7 抱 2 最緊 - 暴 化 氯 燒 ヨ F 斯 -酸 合 テ 底 1 ~ 化 石 中 注, 右 タタ + 鹽 浮 澄 テ 7 7 The second 石

15-1	*					1													the state of the s		
前初労用貴 家、 一風雲を或	白空下九四〇人身	ル、人尿十二錢生石灰水一ラノ合スレハ亦右ノ如	汗ノ炭酸ト抱合メ風化石灰トナリ沈テ白塗りナ	帶了。試二人汗二錢許可取生石灰水六錢可加、レハ	>器底=沈之乳汁,性効脫ス◎汗及尿亦炭酸,	ヲ加テ府服セシム。然臣石灰忽乳中ノ炭酸ト抱合、	、炭酸,含,,古人乳汁,,酸敗,,防為二生石灰水	「六分時二ノ其水。乳色トナルカ如シ◎血及乳汁	トナリ沈テ迎ヲ生ン或一管ヲ生石灰水ニ柿シ吹		水ニ觸シハ呼氣ノ炭酸ト石灰ト抱合ノ風化石灰	灰トナリテ注ヲ生ス。或人類禽獸ノ呼氣モ生石灰	斯中一生石灰水,注,、忽抱合ノ其水濁,風化石	其炭酸瓦斯ョ石灰水ニ引テ乳色トナル。或炭酸瓦	ナル。或生石灰水ヲ盛タル器上ニテ木片ヲ燃セハ	う等分=加,レハ炭酸ハ石灰ト抱合ノ乳色ノ 渡ト	ヲ驗スル試料トス。喻、炭酸ヲ帶ル水ニ生石灰水	底二沈テ淫渣トナル。故二生石灰水、炭酸ノ有無	忽炭酸上石灰上抱合义炭酸加爾幾瓜在上十川器	0	各物外、補選 卷, 一個團雪調

x ·

10

	鶏布羅、炭酸ラ	照 水 水 = 和 一 不 天 族 揮 都	風七石 灰/ 数 +	含メリ。平人ノ絡チレハナリの刺絡ノ	風ニ効ナキハ盡	名物水雨道 老
他石灰トナリ流テ塗トナル、其獨布羅、炭酸ススル故二水二和水澄清/液トナリ形水三零化セス奏肥トナリテ浮ム。炭酸ノン、柴氣能水二融和ス〇古賢云脂油類、炭酸ノン、柴氣能水二融和ス〇古賢云脂油類、炭酸ノン、炭酸トカリル、炭酸トセス奏肥トナリテ浮ム。炭酸ステレン、炭酸トカリル、炭酸トセス、水、水、水、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	羅、炭酸ラ帯ル故ニ其炭酸」石灰上抱合ノ灰水ニ加、一、能水ニ溶化、澄清ノ液トナル。	三其望生セス 〇或云翔	致ナリ旦"刺客ノ血死-奶レトテタレム。其空ニ硫酸ヲ注加スレハ滾淬ス。是ニ加シレハ三時許ヲ經テ風化石灰一錢	錢許ノ取り速二生	メ病毒二交	酸ナシ、津唾胃液膵液、絶差炭酸ナシ、津生、

-

-	1			•		- and				i						
シカラ前員「「「「「「泉」、ハハの記を新たり、酒類、	い能宜透シ嗅神經ヲ刺戦ノ重ヲ發シ若ハ眩胃セ炭爐燈火ヲ設「ナノ新魚ヲ迎引スヘン〇此を新	二病室、殊衆多ノ有	新鮮魚ラ以テロ鼻ヨリ肺ニ吹入い燕活	斯ノ毒ニテ死セル人、速ニ風氣開達ノ地ニ移之色ナリ。此皆炭酸ニ含,レ炭素ノ所為トス ○炭酸尾	割親スレハ血脉及脳ニ黑血満テ膨脹シ。膽液亦黒觸動機衰敗シ。鮮紅ノ血色類黑トナル。故ニ其尾テ	and the second	成 局を愛、受員、安長、巨り、拿云、名引,痹腰难,發スル者アリ ()或云炭酸過多ナレハ心	ルファリ或此尾斯ノ吸入ノ頭旋眩冒苦問昏睡。麻	井。地坑等二人人此尾斯二觸テ呼吸室塞シ卒倒入	火多キ密室酒醬泡釀、客庫焚燒」煙氣或洞泉。渡	物武鲸等此尾斯中二入心呼吸忽室塞火死人〇炭	中此尾斯四五分雜シ、其害ノ受ノ〇凡,温血ノ動	炭酸禀性炭酸過多ナレハ動物三害アリ、大氣百分	含二由テ水三和セス分テ水面二浮大り炭魚	メ炭酸尾斯引合和スレハ石酸人脂油復	

	1	1		2.2.1
或酸素瓦斯ノ器中二金剛鑽フ入デ火ヲ緊ン燃、ハ大ニ草木ヲ害ス但炭酸ヲ含ノル水炭酸テシン、酸子ン、大生素、植物資成ノー元素 テリー、報告炭酸モ斯トナル、大抵木炭ー化ヲ焼、酸 素瓦斯二化九ラ一錢十氏ヲ、窮引ノ炭酸瓦斯三化九ラ一錢十氏トナリ。炭、酸素、 素瓦斯二化九ラ一錢十氏ヲ、窮引ノ炭酸瓦斯三九 大三草木ヲ害ス。但炭酸ヲ含ノル水炭酸 アン、酸 、水炭ノ炭素ト酸素ト抱合ノ器 たろ一錢十氏トナリ。炭、酸素、 素瓦斯三化カ、 、酸 素瓦斯二化九ラー。 、大抵木炭ー化ヲ燃、 、酸 素瓦丁二、 、酸 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		レハ 整葉凋落、或大氣中	三蜀火月書し、其奈魚二蜀戸冬城しのレンシーシーを「又燃火燭火是二觸テ忽滅ルー循酒醬泡釀、桶上四吐月發セシム①炭酸尾斯、火ノ熟ノ焚燒セス	名牧考祥達 老, 王 陸邊ノ魚、唯炭酸ト室素 し、「「「「「「「「「「「「」」」」。 「「「「「「「「」」」」。 「「「」」」。 「「」」」。 「「」」」。 「「」」」。 「」」、 「」」、

うから前して

三一一

遠										2
西	ヲ	或	酸	ヲ	類	瓦	兒	加炭	其	楼
醫		或麥酒。	素	取	等	斯	加	利酸	氣皆	之物光
方	加股	酒	尾	N	Jr.	ŀ	利	炭加	皆	桶
名	テ	鑛	斯	或	燐	t	酶	酸爾	純	這
物	取	泉	ア	磁	ヌ	n	~	曹幾	粹	
考	等	E	涌	管	加	ヲ	疏	津炭	1	老い
補	+	"	シス	1 7	列	取	酸	一酸	設	老
清	1	此	r	炭	火	n	若	3	一酸	120
卷	10	再,	1	末	#	武	2	稀	粹ノ炭酸毛	
遠西醫方名物考補遺卷八終	テ取等ナリ、長	泉ヨリ此尾斯ラ	素を斯フ通スレハ管末ヨリ炭	取し或磁管=炭末ヲ丹焼	等三隣可加烈火二版八炭	品	蹢	小利,炭酸曹達 二稀硫酸精礬	斯	
終	- All	7	市末	A	バケ	小醉	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	酸	新ト	
N.C		取	E	塘	出	瓜兰	1	精綠	+	
A	泰小	1	1)	テ	欣酸	土	抱	業	iL	
4	动	リ或	出	涌	五	出前	合	华	山武	=+-
		一酸	~ 酸	通紅	甩斯	炭	14	A	大山	=
- Sin	N.S.		FR I	1-	利分	所酸	合シ炭酸	若八鹽酸	心或炭酸	
1 and	aller .	余	市	1	メレテ	楼	灰酸	而在	取亞	
A and	Pro l	上属	THIN H	答	我	石十	FR	7		画
1	21	倒二	14	管本	高裕	酸礬土白	ハ游		兒加	雪
1 200		化金屬二炭末	尾斯。出ラ取	子	気人	石堊		注	加利	雪雪龍
1 T		次主	秋儿			石兰脂陶	離ノ	八亞	初鹽	채
a m	- A	A	L	y s	44	人日下町	100	52	盟	刀時

